

第9回令和3年8月9日からの大雨に係る青森県災害対策本部会議 議事録

日時：令和3年8月18日（水）16：30～16：45

場所：第三応接室

○坂本危機管理局次長

ただいまから、第9回令和3年8月9日からの大雨に係る青森県災害対策本部会議を開催いたします。本日の手話通訳者は、古田美絵さんと、障害福祉課 山上美紀さんのお二方です。

また、本日より災害対策本部下北地方支部長である佐藤下北地域県民局長もリモートでの参加となりますので、御紹介いたします。

はじめに、今後の気象の見通しについて、青森地方気象台より説明がございませう。

○青森地方気象台 吉田次長

気象台から、今後の天気の見通しについて、説明します。

気象実況です。前線が北日本まで北上し、低気圧が日本海を北東へ進んでいます。前線や低気圧に向かって、暖かく湿った空気が流れ込み、ところどころで雨雲が発達しています。

降り始めの17日19時から18日14時までの総雨量は、アメダスでは小田野沢で91.5ミリ、むつで82ミリを観測し、解析雨量では、下北や上北を中心に、ところによって100ミリを超えました。

予想天気図です。前線は日本付近に停滞しますが、日本の東海上にある高気圧が北日本から東日本に張り出し、北日本での前線の活動は次第に弱まる見込みです。

青森県では、前線の北上に伴う大雨の峠は越えましたが、大気の状態が不安定となっているため、18日夜のはじめ頃にかけて、局地的に雷を伴った強い雨が降る見込みです。1時間雨量20ミリを予想しております。下北と三八上北では、これまでの大雨により地盤の緩んでいるところもありますので、18日夜遅くまでは、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒をお願いします。気象台が発表する警報や注意報、気象情報等に留意をお願いします。

最後に向こう一週間先までの天気予報を示します。21日土曜日までは曇りや晴れといった天気で経過します。その後、22日日曜日からは、前線や湿った空気の影響を受けやすくなり、曇りで雨の日が続く見込みとなっています。気象台からは以上です。

○坂本危機管理局次長

ありがとうございました。ただいまの気象台の説明に対しまして、質問等ありますでしょうか。よろしいですね。

それでは、本日13時現在における災害対策本部の対応状況等について、統括調整部長から説明があります。

○橋本統括調整部長

それでは資料2、被害等の状況（第19報）、本日13時時点の概要です。

主に変更等のあった部分を中心にお話しします。まず建物被害について、調査が引き続き行われております。その精査の過程で、むつ市において、数値に変更がございませう。それから、道路状況は、後ほど県土整備部から説明があると思ひます。

次のページ、農林水産部関係の被害も調査が続いており、その調査によって、今回、農業生産施設関係でむつ市田名部のパイプハウスの破損一棟が報告されております。廃棄物に關しても、後ほど関係部から説明があると思ひます。

2ページ進みまして、県の措置についてです。8月17日午後4時、自衛隊によるむつ市大畑地内にある国道279号小赤川橋を渡る孤立地区の住民等の補助について、撤収の要請

をいたしました。また、同日午後7時、自衛隊によるむつ市大畑地区及び風間浦村の孤立地域への物資輸送について、撤収要請を行いました。これにより、自衛隊による同地域での支援については、当初の目的を達成したということになります。それから8月18日午後1時、災害対策本部下北地方支部現地統括調整部を設置しております。

避難所の状況については、別紙のとおりです。今回は、本朝方にかけての雨等によって自主避難をされた方もいますので、その内訳を記載しています。

次のページは、関係機関の活動状況です。陸上自衛隊については、17日をもって終了しています。東北電力ネットワーク、NTT東日本は、それぞれ地域で活動を行っていますが、本日、雨天等によって作業が中止になっている部分もございます。

日本赤十字社青森県支部においては、18日、令和3年台風第9号大雨被害義援金の受付が開始されています。この資料については、以上です。

○坂本危機管理局次長

災害廃棄物の状況等につきまして、環境生活部お願いいたします。

○工藤環境生活部次長

環境生活部です。災害廃棄物への対応状況等についてでございますが、むつ市赤川地区については、8月20日から通常の可燃ごみ及び不燃ごみ、これは災害廃棄物を含むものでございますが、こちらを収集再開する予定となっております、8月21日から粗大ごみについても収集再開の予定となっております。

風間浦村につきましては、設置済みの災害廃棄物の仮置場に住民が直接搬入することで災害廃棄物の搬入を開始していることを確認しております。

引き続き、情報収集に努めまして、必要な支援等を行ってまいります。以上です。

○坂本危機管理局次長

健康福祉部お願いいたします。

○奈須下健康福祉部長

風間浦村内の避難所等における健康調査支援のため、むつ保健所の保健師2名を8月11日から派遣してまいりましたが、村内の避難所等においては、被災市町村のみで対応ができる状況になりましたことから、むつ保健所と村役場との連絡体制を確認の上、県保健師の派遣につきましては、8月17日で一旦引揚げとしております。引き続き、必要に応じて随時支援することとしております。以上です。

○坂本危機管理局次長

道路の状況等につきまして、県土整備部お願いいたします。

○岡前県土整備部長

先ほど气象台からも話がありまして、被災地におきましては、昨夜から降雨が続いておりました。現在も被災地の一部で雨が降っているということもございまして、道路啓開が終わった箇所への土砂撤去及び小赤川橋上流部分の流木の撤去については、安全のため、今日は作業を見合わせております。

現地からの更なる被害の情報は、今のところ入ってきておりませんが、雨がやみ次第、またパトロールに出まして、安全確認を含めて現地を調査したいと思っております。以上です。

○坂本危機管理局次長

次に、青森県災害対策本部下北地方支部長であります青森県下北地域県民局長お願いいたします。

○佐藤下北地方支部長

各部局の御協力により、経験豊富な職員を多数派遣していただき、本日午後1時、下北地方支部の事務局に現地統括調整部を設置いたしましたので、御報告いたします。

この組織を有効に機能させ、これまで以上に災害対策本部をはじめ、市町村や関係機関等との連携を密にしながら、県民局一体となって災害の復旧・復興に取り組んでまいりますので、引き続き、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。以上、報告といたします。

○坂本危機管理局次長

これまでの説明につきまして、質問等ございましたら、よろしいでしょうか。それでは、本部長より指示事項がございます。

○三村本部長

8月9日からの大雨に伴う災害への対応につきましては、ライフラインやインフラ等の復旧が、段階的ではありますが徐々に進んでおります。

復旧に当たりましては、被災市町村からの求めに応じまして、陸上自衛隊第9師団に対して県から災害派遣を要請し、むつ市大畑地区及び風間浦村の孤立地域への物資輸送や小赤川橋周辺の危険箇所にあります流木の除去、七戸町天間林地区への給水車の派遣などの活動を実施していただきました。

その結果、所期の目的が達成されましたことから、昨日19時をもって陸上自衛隊第9師団に対しまして、災害派遣部隊を撤収するよう要請したところであります。

この場をお借りしまして、陸上自衛隊第9師団の皆様方の御尽力に対して、厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。また、御苦勞様でございました。

一方で、現地では、いまだに人や物の往来に制限がありますことから、こうした課題への対応を含め、被災自治体と連携しながら、より着実に復旧を進める必要があります。

そこで、現地のよりきめ細かなニーズを把握し、被災市町村と県との情報共有や迅速な調整を実施するため、本日13時、下北地方支部の事務局に現地統括調整部を設置し、対応を進めることといたしました。

下北地方支部長においては、現地統括調整部を中心として、県民局一体となって、流木処理や道路復旧等の対応について、速やかに取り組むよう指示をいたします。よろしくお願い申し上げます。

本日、県内では雨が断続的に降っております。二次被害の発生も懸念される場所でもあります。昨夜からの雨によります道路冠水に伴う小赤川橋の通行止めのように、現地の状況は刻々と変化します。

各部、また、各県民局にあっては、市町村や関係機関等と連携の上、万全の対策を講じてください。

県としては、被災された皆様方、避難所等での生活を余儀なくされている皆様方の不安や不便の解消に向けまして、引き続き、市町村や関係機関等の力を結集しながら総力を挙げて取り組んでまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

○坂本危機管理局次長

以上をもちまして、本日の会議を終了といたします。ありがとうございました。

なお、明日の災害対策本部会議につきましては、16時より予定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。